

材料技術研究協会第4回WEBセミナーの御案内
「フッ素を利用しない機能性表面創成技術の新展開」

撥水性と撥油性の発現にはフッ素化合物が重用されてきましたが、生体蓄積性などの問題からその利用が制限され、敬遠されるようになりました。一方で、フッ素を利用しない新しい機能性表面創成技術の開発が産学官で広く進められ、近年では素晴らしい成果が報告されてきています。そこで材料技術研究協会（将来検討・事業企画委員会）では、この度掲題の内容でWEBセミナーを開催することと致しましたので、ここにご案内いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

主催：材料技術研究協会

協賛：日本化学会 コロイドおよび界面化学部会、液晶学会、色材協会、表面分析研究会、表面技術協会、日本油化学会、日本農芸化学会、高分子学会、日本化粧品技術者会、日本生物物理学会、触媒学会、日本膜学会、日本バイオマテリアル学会、日本吸着学会、日本再生医療学会、イオン交換学会、日本包装技術協会、化学工学会（申請中）、他（随時追加予定）

日時：2023年12月11日（月）13:30～16:50（13:00から受付）

開催方法：ZOOMを利用したオンラインセミナー

料金：会員（正会員および法人会員）3,000円/人、協賛団体正会員・法人会員 3,000円/人、非会員5,000円/人、学生 無料

プログラム：

13:00～13:30 WEB受付

13:30～13:35 開会挨拶とご案内

13:35～14:35 講演1：接触角に依存しない液体の滑落性に優れた表面の創製

講師：穂積 篤 博士（産業技術総合研究所 材料・化学領域）

14:40～15:40 講演2：自己組織化ハニカムフィルムを用いた撥液表面の創製と液滴操作・分離膜への展開

講師：藪 浩 教授（東北大学 材料科学高等研究所）

15:45～16:45 講演3：弾き表面の実用化と非フッ素材料への取り組み

講師：堀田 芳生 博士（株SNT）

16:45～16:50 閉会挨拶

申込：以下のURLの「参加登録」から申込フォームに記載して申し込んでください。

<https://www.jrimt.jp/Seminar/Seminar.html>

申込後に返信メールが届きます。また、開催日の前（約1週間前）にZOOMミーティングのアドレス等をご連絡します。

申込締切：12月3日（日）17時00分

申込時の質問欄：申込時に予めの質問欄を設けます。知りたいこと、疑問に思っている、困っていることがありましたらご記入下さい。

問合せ：ホームページ <https://www.jrimt.jp/>の「お問い合わせ」欄をご利用ください。